

第39回「坪田譲治文学賞」の 受賞作が決定しました

岡山市出身でわが国の児童文学に多大な功績をのこした故・坪田譲治氏(岡山市名誉市民)を称える「坪田譲治文学賞」の本年度の受賞作決定について発表します。

1 受賞作

『成瀬は天下を取りにいく』 新潮社
宮島 未奈(みやじま みな) 著

2 選考経過

令和4年9月1日から令和5年8月31日までの1年間に、全国で刊行された小説・児童文学等の中から、小説家・児童文学者等から推薦された100作品について、予備選考会を経て候補作6作品を選定しました。

これらを令和6年1月16日(火)開催の選考委員会において審査し、上記の作品が選ばれました。

3 贈呈式・記念行事

○日 時: 令和6年2月23日(金・祝)14時～16時
○場 所: 岡山芸術創造劇場ハレノワ(北区表町三丁目)

4 添付資料

資料1 第39回「坪田譲治文学賞」受賞作について
資料2 「坪田譲治文学賞」について
資料3 「坪田譲治文学賞」受賞作一覧

5 その他

- ・受賞作について電話取材を希望される場合は、株式会社新潮社様へご連絡ください。
株式会社 新潮社 水本 様
連絡先 070-3798-9812
- ・受賞者の写真、書影、書籍が必要な場合は、下記問い合わせ先へご連絡ください。

【問い合わせ先】

岡山市文化振興課 西川・山下 電話番号：086-803-1054 内線3744

第 39 回「坪田譲治文学賞」受賞作について

(文中敬称略、50音順)

受賞作	『成瀬は天下を取りに行く』 新潮社
受賞者	宮島 未奈 (みやじま みな)
正賞	賞状及び記念品 (メダル『鳥の少年』蛭田二郎作)
副賞	100万円

◆選考経過

令和4年9月1日から令和5年8月31日までの1年間(※)に全国で刊行された小説、児童文学等の中から、小説家・児童文学者等から推薦された100作品について、「大人も子どもも共有できる世界を描いたすぐれた作品」という観点で、予備選考会を経て候補作6作品を選定。

これを、令和6年1月16日(火)開催の第39回坪田譲治文学賞選考委員会(会場:東京都千代田区平河町「ルポール麹町」)で慎重に審査した結果、宮島 未奈著『成瀬は天下を取りに行く』が選ばれた。

選考委員は、阿川佐和子、五木寛之、川村湊、中脇初枝、西本鶏介、森詠、森絵都の7名。

※選考の基準日は9月1日(岡山市文学賞条例施行規則第2条)

◆受賞者略歴

作家 宮島 未奈

1983年静岡県富士市生まれ。滋賀県大津市在住。京都大学文学部卒。2021年「ありがとう西武大津店」で第20回「女による女のためのR-18文学賞」大賞、読者賞、友近賞をトリプル受賞し、同作を含む『成瀬は天下を取りに行く』でデビュー。同書は発売半年で10万部を突破し、「ダ・ヴィンチ BOOK OF THE YEAR 2023」小説ランキング1位、第11回静岡書店大賞小説部門大賞を受賞するなど話題となる。2024年1月には続編『成瀬は信じた道をいく』が刊行。琵琶湖汽船公式びわ湖アンバサダー1期生としてびわ湖大津観光をPRする活動もしており、Xやブログ「オオツメモ」で滋賀県大津市の地域情報を発信している。

◆作品の概要

「島崎、わたしはこの夏を西武に捧げようと思う」。2020年、中学2年生の夏休みの始まりに、幼馴染の成瀬あかりが、また変なことを言い出した。コロナ禍、1ヵ月後に閉店を控えた西武大津店に毎日通い、ローカル局の中継に映るというのだ。幼い頃から成瀬を近くで見守ってきた島崎みゆきは、テレビに映り込む成瀬をできる限りチェックすることを心に誓う。やがて、西武ライオンズのユニフォームで連日映り込む成瀬の姿が、SNSでも時々話題に上がり始めるが……(「ありがとう西武大津店」)。その後も成瀬は、島崎とお

笑いコンビ「ゼゼカラ」を結成して M-1 に挑んだり、実験のため丸坊主になって高校の入学式に現れたり、大津市民憲章を暗記して全うしたり。二百歳まで生きることを目標に掲げ、日々全力で我が道を突き進む彼女から、きっと誰もが目を離せない。話題沸騰、圧巻のデビュー作。

◆受賞者コメント

『成瀬は天下を取りに行く』の第一話「ありがとう西武大津店」は、2020年に閉店した実在のデパート、西武大津店が舞台です。滋賀県大津市に住むわたしたちにとって、慣れ親しんだ百貨店を喪った悲しみは計り知れません。

当時、新人賞を目指して小説を書いていたわたしは、このことを物語として遺せないかと考えました。そこで生まれたのが滋賀県大津市に生きる女子中学生、成瀬あかりです。

44年で幕を閉じた西武大津店ですが、成瀬あかりは200歳まで生きると豪語しています。『成瀬は天下を取りに行く』も、たくさんの人に永く読み継がれますように。

◆選考委員のコメント 森詠（小説家）

本作は主人公の女子中学生成瀬あかりが、常に前向きで、元気潑刺、奇想天外な発想のもとに、突っ走っていく姿が生き生きと描かれており、そこが高く評価されました。

地元滋賀大津の百貨店への愛とか、親友とお笑いコンビを組んでM-1グランプリで一位をめざすとか、髪が伸びるのを計るために丸坊主になるとか、人生の目標として二百歳まで生きようとか、ともすると奇人変人に思われがちだが、成瀬は意に介さず、自らの信念にもとづいて爆走する。成瀬の積極的で逞しく生きる姿が選考委員たちの心を驚掴みしました。大人にも子どもにも、ぜひ読んでほしい痛快青春小説です。

「坪田譲治文学賞」について

(文中敬称略、50音順)

岡山市出身で、わが国の児童文学に新しい分野を拓いた坪田譲治のすぐれた業績を称えると共に、市民の創作活動を奨励し、市民文化の向上に資することを目的として、昭和59年12月に「坪田譲治文学賞」を制定しました。

◆坪田譲治文学賞

[目 的] 岡山市出身の小説家・児童文学作家で、岡山市名誉市民の坪田譲治の文学活動における偉大な業績を称えるとともに、市民の創作活動を奨励し、市民文化の向上に資する。

※坪田譲治 (つばた じょうじ)

明治23年(1890年)3月3日生～昭和57年(1982年)7月7日没

[対 象] 9月1日を基準日とし、前1年間に刊行された文学作品(小説、児童文学等)。

[選 考] 文学・出版関係者等から推薦された作品について、「大人も子どもも共有できる世界を描いたすぐれた作品」という観点で、予備選考会を経て候補作4～6作品程度を選定。その中から選考委員が最終選考を行い、受賞作を選定する。

[表 彰] 正賞 賞状及び記念品(メダル『鳥の少年』蛭田二郎作)

副賞 賞金100万円

[選考委員] 阿川佐和子、五木寛之、川村湊、中脇初枝、西本鶏介、森詠、森絵都(7名)

「坪田譲治文学賞」受賞作一覧

回次	年度	作品名	著者名	出版社名
第1回	S60	心映えの記	太田 治子	中央公論社
第2回	S61	ふたつの家のちえ子	今村 葦子	評論社
第3回	S62	ぼくのお姉さん	丘 修三	偕成社
第4回	S63	四万十川ーあつよしの夏	笹山 久三	河出書房新社
第5回	H1	身がわりー母・有吉佐和子との日日	有吉 玉青	新潮社
第6回	H2	おどる牛	川重 茂子	文研出版
第7回	H3	こうばしい日々	江國 香織	あかね書房
第8回	H4	卵洗い	立松 和平	講談社
第9回	H5	半分のふるさとー私が日本にいたときのこと	李 相琴	福音館書店
第10回	H6	オサムの朝	森 詠	集英社
第11回	H7	泣けない魚たち	阿部 夏丸	ブロンズ新社
第12回	H8	ぼくたちの<日露>戦争	渡辺 毅	邑書林
第13回	H9	ぼくはきみのおにいさん	角田 光代	河出書房新社
第14回	H10	ナイフ	重松 清	新潮社
第15回	H11	ウメ子	阿川 佐和子	小学館
第16回	H12	ニライカナイの空で	上野 哲也	講談社
第17回	H13	翼はいつまでも	川上 健一	集英社
第18回	H14	麦ふみクーツェ	いしいしんじ	理論社
第19回	H15	人形の旅立ち	長谷川摂子	福音館書店
第20回	H16	ペーターという名のオオカミ	那須田 淳	小峰書店
第21回	H17	ぎぶそん	伊藤 たかみ	ポプラ社
第22回	H18	空をつかむまで	関口 尚	集英社
第23回	H19	しずかな日々	椰月 美智子	講談社
第24回	H20	戸村飯店青春100連発	瀬尾 まいこ	理論社
第25回	H21	トーキョー・クロスロード	濱野 京子	ポプラ社
第26回	H22	おれのおばさん	佐川 光晴	集英社
第27回	H23	鉄のしぶきがはねる	まはら 三桃	講談社
第28回	H24	きみはいい子	中脇 初枝	ポプラ社
第29回	H25	世界地図の下書き	朝井 リョウ	集英社
第30回	H26	クリオネのしっぽ	長崎 夏海	講談社
第31回	H27	いと森の家	東 直子	ポプラ社
第32回	H28	Masato	岩城 けい	集英社
第33回	H29	キジムナーkids	上原 正三	現代書館
第34回	H30	ペンギンは空を見上げる	八重野 統摩	東京創元社
第35回	R1	あららのはたけ	村中 李衣	偕成社
第36回	R2	もうひとつの曲がり角	岩瀬 成子	講談社
第37回	R3	旅する練習	乗代 雄介	講談社
第38回	R4	ぼくんちのねこのはなし	いとう みく	くもん出版
第39回	R5	成瀬は天下を取りにい	宮島 未奈	新潮社

吉備路文学館の展示

令和5年12月3日(日)～令和6年2月25日(日)
企画展「吉備路の文学賞展」(2階展示室)
吉備路地域では、坪田譲治文学賞をはじめ、さまざまな文学賞が開催されています。本展示では、各文学賞について、ゆかりの文学者とともに、ご紹介しています。坪田譲治文学賞については、歴代受賞作品のほか、譲治の著書や墨書を展示しています。
また、特別展「吉備路が舞台の文学作品展」(1階展示室)も同時開催中です。どうぞご覧ください。



お問い合わせ
吉備路文学館(北区南方3-5-35) TEL.086-223-7411
開館時間/9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館日/毎週月曜日(祝日は開館)、祝日の翌日
入館料/一般400円、大学・高校生300円、中学・小学生200円

知的書評合戦

第9回ビブリオバトル岡山大会

開催日 3月9日(土)
日時 中高生の部 12:30～14:00、一般の部 14:15～15:45
場所 岡山市立中央図書館2階視聴覚室
テーマ 私のおすすめ本!!
募集人員 発表者 各部7名(要申込)
応募締切 2月23日(金)必着
観覧 50名(申し込みの必要はありません)



昨年の様子

ビブリオバトルとは
①発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
②順番に一人5分間で本を紹介する。
③それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う。
④全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか?」を基準とした投票を参加者全員で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

お問い合わせ お申し込み
日本出版販売株式会社岡山支店内 岡山日販会事務局
TEL.086-801-7850 FAX.086-801-7955
(詳しくは、岡山市文学賞ホームページをご覧ください。)

発表者には
図書カード(2,000円)、
優勝者には
盾をプレゼント!

第39回 岡山市文学賞

坪田譲治 文学賞

決定

岡山市立図書館イベント一覧

(R6.2月～3月)

<p>中央図書館</p> <p>[企画展示]坪田譲治～文学が生まれた風土 日時 2月8日(木)～3月17日(日) 場所 2階視聴覚ホール前 展示コーナー 内容 坪田譲治の文学作品には、岡山近郊の農村で過ごした少年期の体験が息づいています。そこで、現在の岡山市北区島田本町にあった生家の資料(屋根瓦、写真など)と、岡山平野の農村集落の歴史や景観の特徴がうかがわれる資料(絵画など)を展示し、坪田文学が生まれた背景を考えます。 対象 一般</p>	<p>中央図書館</p> <p>絵本読み聞かせ体験 日時 2月14日(水)10:30～11:00 2月22日(土)10:30～11:00 3月13日(水)10:30～11:00 場所 2階視聴覚ホール 内容 赤ちゃん絵本を中心に親子で読み聞かせ 出演 図書館職員 対象 1歳くらいまでの赤ちゃんとその保護者の方 ●参加自由</p>	<p>中央図書館</p> <p>おはなしのじかん 日時 2月3日(土)11:00～11:30 3月2日(土)11:00～11:30 場所 1階おはなしのへや 内容 ストーリーテリング 絵本の読み聞かせなど 出演 おはなしグループモモ 対象 幼児から ●参加自由</p>	<p>中央図書館</p> <p>[展示]坪田譲治とその時代の作家が見た「自然」 日時 2月1日(木)～3月30日(土) 場所 1階坪田譲治文学賞展示コーナー 内容 坪田譲治の作品と関連本を展示します 対象 一般</p>
<p>中央図書館</p> <p>えほんのじかん 日時 2月28日(水)15:00～15:30 3月27日(水)15:00～15:30 場所 1階おはなしのへや 内容 季節の絵本の読み聞かせなど 出演 きいろいたんばば童話の会 対象 幼児から ●参加自由</p>	<p>中央図書館</p> <p>かみしばいのじかん 日時 毎週木曜日15:00～15:15 場所 1階児童コーナー 内容 紙芝居の実演 出演 図書館職員 対象 幼児から ●参加自由</p>	<p>中央図書館</p> <p>にんぎょうげき 日時 2月10日(土)15:00～15:45 場所 2階視聴覚ホール 内容 「もりのてぶくろ」ほか 出演 おもちゃ箱 対象 幼児から ●参加自由</p>	<p>中央図書館</p> <p>おひなさまをつくろう! 日時 2月24日(土)15:00～15:40 場所 1階おはなしのへや 内容 おひなさまの工作 出演 図書館職員 対象 幼児から ●参加自由</p>
<p>中央図書館</p> <p>おやおおたのしみ会 日時 2月23日(祝)金10:30～11:00(2月10日から受付) 3月22日(金)10:30～11:00(3月10日から受付) 場所 2階視聴覚ホール 内容 絵本の読み聞かせ、手あそび、工作など 出演 図書館職員 対象 1歳から3歳まで ●申込制 定員15組 来館または電話にて</p>	<p>中央図書館</p> <p>ぶっくブックBOOK 日時 2月18日(日)15:00～15:45 場所 1階おはなしのへや 内容 テーマ「こはたつどしー竜・ドラゴン」 テーマに沿った絵本の紹介・読み聞かせなど 出演 おはなしグループモモ 対象 幼児から ●参加自由</p>	<p>中央図書館</p> <p>[展示]坪田譲治と文学賞の軌跡 日時 2月1日(木)～2月29日(木) 場所 2階一般コーナー 内容 坪田譲治の関連本と文学賞受賞作品を展示します 対象 一般</p>	<p>中央図書館</p> <p>おやおおたのしみ会 日時 2月9日(金)10:30～11:00(1月12日から受付) 3月8日(金)10:30～11:00(2月9日から受付) 場所 1階おはなしコーナー 内容 季節の絵本の読み聞かせや、かんたん工作など 出演 図書館職員 対象 1歳から3歳まで ●申込制 定員15組程度 来館または電話にて</p>
<p>幸町図書館</p> <p>金よう日おたのしみ会 日時 3月15日(金)15:00～15:30 場所 1階おはなしコーナー 内容 季節の絵本の読み聞かせや、かんたん工作など 出演 図書館職員 対象 幼児から ●参加自由(入室人数を制限する場合があります)</p>	<p>幸町図書館</p> <p>えほんのじかん 日時 2月3日(土)10:30～11:00/3月2日(土)10:30～11:00 場所 1階おはなしコーナー 内容 楽しい絵本の読み聞かせなど 出演 岡山県子ども文庫連絡会 対象 幼児から ●参加自由(入室人数を制限する場合があります)</p>	<p>幸町図書館</p> <p>おはなしの会 日時 2月4日(日)15:00～15:30/3月3日(日)15:00～15:30 場所 1階おはなしコーナー 内容 楽しいストーリーテリングなど 出演 岡山ストーリーテリング研究会 対象 幼児から ●参加自由(入室人数を制限する場合があります)</p>	
<p>幸町図書館</p> <p>おはなしの会 日時 2月11日(日)15:00～15:30 3月17日(日)15:00～15:30 場所 1階おはなしコーナー 内容 楽しいストーリーテリングなど 出演 おはなしグループモモ 対象 幼児から ●参加自由(入室人数を制限する場合があります)</p>	<p>幸町図書館</p> <p>絵本読み聞かせ体験 日時 2月22日(木)15:00～15:30/3月21日(木)15:00～15:30 場所 3階研修室 内容 赤ちゃん絵本を中心に親子で読み聞かせ 出演 図書館職員 対象 1歳くらいまでの赤ちゃんとその保護者の方 ●参加自由(入室人数を制限する場合があります)</p>	<p>幸町図書館</p> <p>文章教室 日時 2月21日(水)13:30～15:30/3月13日(水)13:30～15:30 場所 3階研修室 内容 個性豊かな美しい文章を目指して、講師による添削指導や共同学習などを行っています 対象 一般 ●参加自由(入室人数を制限する場合があります)</p>	
<p>幸町図書館</p> <p>古典を楽しむ会 日時 2月10日(土)14:00～16:00/3月2日(土)14:00～16:00/3月16日(土)14:00～16:00 場所 3階研修室 内容 古典を気軽に楽しめる講座です「源氏物語」を講読中です 対象 一般 ●参加自由(入室人数を制限する場合があります)</p>	<p>幸町図書館</p> <p>江戸の知恵を知る講座 日時 2月24日(土)14:00～16:00/3月23日(土)14:00～16:00 場所 3階研修室 内容 江戸の生活文化や暮らしの知恵などを学ぶ講座です 講師 横山學氏(ノートルダム清心女子大学名誉教授) 対象 一般 ●参加自由(入室人数を制限する場合があります)</p>	<p>浦安総合公園図書館</p> <p>[展示]坪田譲治と文学賞受賞作品 日時 2月1日(木)～2月29日(木) 場所 浦安総合公園図書館 内容 坪田譲治の作品と関連資料、過去の受賞作品などの展示 対象 一般</p>	
<p>灘崎図書館</p> <p>おはなしひろば 日時 3月2日(土)10:30～11:15 場所 灘崎文化センター小ホール 内容 人形劇「いっすんぼうし」ほか 出演 なたさき文庫くるりんば 対象 幼児から ●参加自由</p>	<p>緑の図書室</p> <p>[展示]坪田譲治と文学賞受賞作品 日時 2月1日(木)～2月29日(木) 場所 西大寺緑花公園緑の図書室 内容 坪田譲治の作品と関連資料、過去の受賞作品などの展示 対象 一般</p>	<p>緑の図書室</p> <p>文学講座「人生を豊かにする論語」 日時 2月11日(日)14:00～16:00/2月25日(日)14:00～16:00/3月3日(日)14:00～16:00 場所 百花プラザ 1階研修室 内容 「クマ先生とよむ論語」(山陽新聞社/刊)の著者、森熊男先生を講師に迎え、論語について楽しく学ぶ連続3回の講座 講師 森熊男氏(岡山大学名誉教授) 対象 一般 ●定員60名 要申込 令和6年1月17日より受付開始</p>	

宮島未奈さん

『成瀬は天下を取りに行く』新潮社



あらすじ

「島崎、わたしはこの夏を西武に捧げようと思う」。2020年、中学2年生の夏休みの始まりに、幼馴染の成瀬あかりが、また変なことを言い出した。コロナ禍、1ヵ月後に閉店を控えた西武大津店に毎日通い、ローカル局の中継に映るといふのだ。幼い頃から成瀬を近くで見守ってきた島崎みゆきは、テレビに映り込む成瀬をできる限りチェックすることを心に誓う。やがて、西武ライオンズのユニフォームで連日映り込む成瀬の姿が、SNSでも時々話題に上がり始めるが……(「ありがとう西武大津店」)。その後も成瀬は、島崎とお笑いコンビ「せぜカラ」を結成してM-1に挑んだり、実験のため丸坊主になって高校の入学式に現れたり、大津市民憲章を暗記して全うしたり。二百歳まで生きることを目標に掲げ、日々全力で我が道を突き進む彼女から、きっと誰もが目を離せない。話題沸騰、圧巻のデビュー作。

著者プロフィール



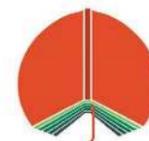
写真提供:新潮社

宮島 未奈

1983年静岡県富士市生まれ。滋賀県大津市在住。京都大学文学部卒。2021年「ありがとう西武大津店」で第20回「女による女のためのR-18文学賞」大賞、読者賞、友近賞を受賞し、同作を含む『成瀬は天下を取りに行く』でデビュー。

関連イベントのご案内

- 市民の童話賞
- 坪田譲治文学賞受賞作家フェア
- おかやま文学フェスティバル2024
- 岡山市立図書館、吉備路文学館の展示
- 知的書評合戦 第9回ビブリオバトル岡山大会



文学創造都市 おかやま

坪田譲治について



写真は坪田譲治の孫、西村真理さんからご提供いただきました。

明治23(1890)年3月3日、現在の岡山市北区島田本町に生まれ、18歳で東京に進学するまで、岡山の豊かな自然の中で過ごしました。代表作「風の中の子供」「お化けの世界」をはじめ、多くの作品に主人公として登場する善太と三平の兄弟が、郷土岡山を思わせる田園風景の中で活躍する姿がいきいきと描かれています。

昭和54(1979)年に岡山市名誉市民となり、昭和57(1982)年7月7日、92歳で永眠。

坪田譲治文学賞について



岡山市出身で、わが国の児童文学に新しい分野を拓いた坪田譲治氏のすぐれた業績を称えて制定されました。9月1日を基準日として、毎年、刊行された文学作品の中から大人も子どもも共有できる世界を描いたすぐれた作品を選んでいます。

選考委員

阿川佐和子、五木寛之、川村湊、中脇初枝、西本鶏介、森詠、森絵都(50音順、敬称略)

市民の童話賞受賞者

一般の部

最優秀	2部	オーダーメイドフレンド	木村 亜香里
優秀	1部	ふうちゃんのぼうけん	坂口 はじめ (角南知子・長橋すま子合作)
入選	1部	コタツのなかの美ようしさん	小幡 晃己
入選	2部	イルカになった少年	荒井 稔
入選	2部	頭の中の大ぼうけん	實近 裕美
入選	2部	ねこのみち	藤澤 さくら

選考委員 ※50音順/敬称略
高見 京子、村中 李衣、森田 恵子

小中学生の部

入選	月曜学校いやいや星人	大森 葉子
入選	月とつながり	徳田 七海
入選	心の魔法	中藤 由惟
入選	もしもしリトルフレンド	榊原 芽生
入選	不思議な小瓶	安井 朱莉
佳作	わたしの毎日	大川 瑛子
佳作	真実は一つ	鈴木 美緒
佳作	僕は幸せ	田中 悠妃
佳作	星空と白い木馬	天野 理央

選考委員 ※50音順/敬称略
片山 ひとみ、中川 貴夫、西村 百代、星野 佳之



坪田譲治文学賞受賞作家フェア

期間 2月10日(土)~3月10日(日)

啓文社岡山本店	岡山市 北区下中野377-1	☎086-805-1123
TSUTAYA AZ岡南店	岡山市 南区築港栄町5-12 アクロスプラザ岡南	☎086-263-9154
TSUTAYA AZ平井店	岡山市 中区平井7丁目18-16	☎086-274-6200
TSUTAYA高屋店	岡山市 中区高屋50	☎086-270-4141
TSUTAYA BOOKSTORE岡山駅前	岡山市 北区駅前町1丁目8-18 2階イコットニコット	☎086-238-3535
TSUTAYA十日市店	岡山市 北区岡南町2丁目2-299-1	☎086-233-0950
TSUTAYA古新田店	岡山市 南区古新田1247-1	☎086-281-2393
TSUTAYA大安寺店	岡山市 北区野殿西町329-1	☎086-253-1717
紀伊國屋書店クレド岡山店	岡山市 北区中山下1丁目8-45 NTTクレド岡山ビル2F	☎086-212-2551
紀伊國屋書店エブリイ津高店	岡山市 北区横井上83-3 エブリイOkanaka津高3F	☎086-251-6811
丸善さんすて岡山店	岡山市 北区駅元町1-1 さんすて岡山北館2階	☎086-230-3001
丸善岡山シンフォニービル店	岡山市 北区表町1丁目5-1	☎086-233-4640
未来屋書店岡山店	岡山市 北区下石井1丁目2-1	☎086-803-5571
本の森セルバ岡山店	岡山市 北区津島南1丁目2-7 フレスタモールカジル津島1F	☎086-728-0757
451ブックス	玉野市 八浜町見石1607-5	☎0863-51-2920

おかやま 文学フェスティバル 2024

文学創造都市 おかやま 2024/2/23 - 3/10

UNESCO ユネスコ

創造都市ネットワーク

岡山市が文学分野で加盟!

shibainu love books &...

坪田譲治文学賞 贈呈式・記念行事

2/23(金祝) 14:00-16:00

会場: 岡山芸術創造劇場 ハレノワ

第2回 おかやま表町ブックストリート

一箱古本市・古本市

3/3(日) 11:00-15:00

会場: 表町商店街(上之町、中之町)

第2回 おかやま文芸小学校

全国から出版社・書店が集まる文芸フェスティバル

2/25(日) 11:00-16:00

会場: 旧内山下小学校 体育館

第2回 おかやま文芸小学校

3/9(土)、3/10(日) 11:00-16:00

会場: 旧内山下小学校

おかやま ZINE スタジアム

誰でも作れる、売れる 手作り本の販売会

2/25(日) 11:00-16:00

会場: 旧内山下小学校 体育館

主催 岡山市・岡山市文学賞運営委員会・瀬戸内ブッククルーズ実行委員会

第39回

坪田譲治 文学賞

贈呈式

ユネスコ創造都市
ネットワーク加盟記念行事
五木寛之 講演会

日時:令和6年

2月23日(金・祝)

開演:14:00/16:00終演予定



【五木 寛之 につきひろゆき プロフィール】

1932年、福岡県に生まれる。戦後、北朝鮮より引揚げ。早稲田大学文学部ロシア文学科中退。1966年「さらばモスクワ愚連隊」で小説現代新人賞を受賞し作家デビュー。翌年「蒼ざめた馬を見よ」で直木賞。以後、吉川英治文学賞、菊池寛賞、NHK放送文化賞、毎日出版文化賞特別賞などを受賞。小説以外にも幅広い活動を続ける。代表作に「青春の門」「風に吹かれて」「大河の一滴」「親鸞」「TARIKI」(英文版)などがある。日本芸術院会員。

第1部 第39回坪田譲治文学賞贈呈式
講評:森詠氏
(坪田譲治文学賞 選考委員)

第2部 受賞者/森詠氏による対談
講演会:五木寛之氏
(坪田譲治文学賞 選考委員)

会場

岡山芸術創造劇場
ハレノワ 中劇場
(岡山県岡山市北区表町3-11-50)



●入場無料 ●全席自由 ●募集人員:650人

※会場に駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

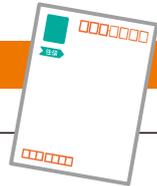
はがき又はWebによる申し込みが必要です。

※お電話での申し込みはできません。

はがきでお申し込みの方

申し込み方法

はがきに、郵便番号・住所・氏名・電話番号・同伴者(1名様まで)の氏名を明記し、下記「はがきでのお申込み・お問い合わせ先」までお送りください。



Webでお申し込みの方

申し込み方法

右記二次元コードよりお申し込みください。

Web申込ページURL

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc9fN952K8iOlohx30dkmy-vtMdUyGjYQnWqMYUHHmEp_HXw/viewform

※応募者多数の場合は抽選を行い、入場券の発送をもって当選の通知と代えさせていただきます。当落の確認の問い合わせはご遠慮いただきますようお願いいたします。



応募締切

令和6年1月28日(日)必着 ※入場券は、2月上旬の投函予定です。

ハガキでのお申込み・お問い合わせ先

〒700-0904 岡山市北区柳町2-1-1 山陽新聞社サービスセンター内「坪田譲治文学賞 贈呈式」係
電話:086-803-8222 平日10時~17時 ※ただし13時~14時を除く(12/28休~1/4休は年末年始休業)